

漫画家 藤原芳秀 原画展

河田佐久馬～倉吉淀屋と因幡二十士～

倒幕を目指した伝説の豪商と—
志をつらぬいた侍の幕末維新!!



4月16日～5月11日
於：倉吉淀屋

(鳥取県 倉吉市東岩倉町)

地図：裏面参照

入場無料

開館時間 午前9時～午後5時まで
交 通 JR倉吉駅より西倉吉方面行き乗車
新町バス停下車 徒歩3分
※開催期間中に休館日はありません。

漫画家 藤原芳秀

昭和41年(1966年)生まれ 鳥取県八頭郡八頭町出身
1984年、高校在学中に『魔利屋』(マリスト)で小学館新人コミック
大賞に入選。卒業後、浪上進一・本宮ひろ志のアシスタントを経て
1986年に『私立純点高校』でデビューする。

代表作品

早児 (原作・松田隆智、週刊少年サンデー、小学館)
ジーヴス (原作・七月鏡一、週刊少年サンデー、小学館)
闇のイージス (原作・七月鏡一、週刊ヤングサンデー、小学館)など



2014 コミック乱 TWINS
© 藤原芳秀／リード社

河田佐久馬～倉吉淀屋と因幡二十士～

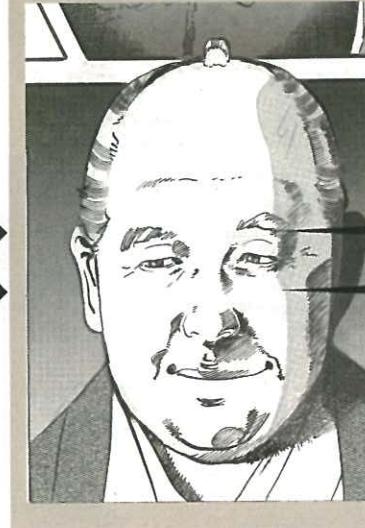
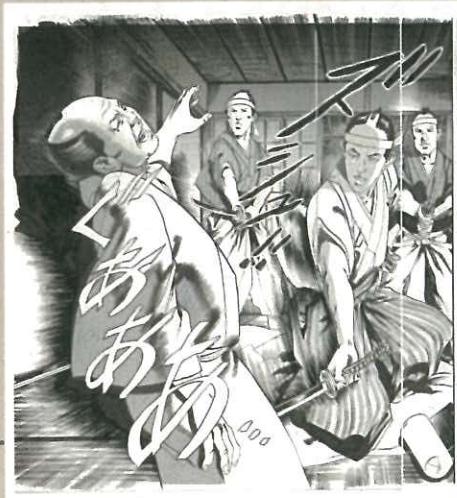
鳥取藩の尊皇志士・因幡二十士を率い、志を貫き通した鳥取藩士「河田佐久馬」と
鳥取県倉吉市にゆかり深い伝説の豪商「淀屋」が、160年の永きにわたって抱きつづけた野望の物語を、漫画家藤原芳秀が痛快に描く！
本展示では物語の漫画の原画に加え、因幡二十士、倉吉淀屋に関する資料を一堂に展示！

河田佐久馬と因幡二十士

尊皇攘夷論の急進派と、急激な討幕運動を恐れる公武合体論者の多い重臣との対立が顕著になる中、1863年京都本團寺において、尊皇攘夷派が藩の重臣を襲撃するいわゆる「本團寺事件」が起きた。

このとき襲撃に加わった河田佐久馬をはじめとする22名のうち、1名は失踪、1名は切腹し、残りの20名が因幡二十士と呼ばれる。

この後、因幡二十士は激動の明治維新を駆け抜けのこととなる。



倉吉淀屋

江戸時代の大坂で繁栄を極めた豪商「淀屋」。（現在も「淀屋橋」といったゆかりの地名がごくほどの屈指の大豪商）

あまりの財力・権力を危惧した幕府により、1705年開所（財産没収）処分となった。

開所後、100兆円にもほる財産没収であつたといら

しかし淀屋で番頭をしていた牧田仁右衛門は密かに当主の命を受け、暗渠分けをして島取県倉吉市で「倉吉淀屋」として商いを続け、倉吉淀屋五代目でついに大坂「淀屋」の再建を果たす。

そして明治維新の渦中において倉吉淀屋を待ち受ける宿命とは！

～周辺のゆかりの地を歩く～



倉吉白壁土蔵群・赤瓦

●くらよしらしかべどぞうぐん・あかかわら

城 下町、陣屋町として発展してきた倉吉の古き良き面影が残る。
白壁土蔵群。江戸・明治期に建立されたものが多く、風情ある街並みは当時の面影を体感できる。



倉吉淀屋(旧牧田家)

●くらよしよどや(きゅうまきたけ)

主屋は宝暦10年(1760)、付属屋は天保9年(1838)に建築され、特に主屋は倉吉に現存する最古の商家建築。「淀屋」の屋号をもつ牧田家は、豪商・大坂「淀屋」との関連が考えられている。

●電話：倉吉市教育委員会文化財課 0858-22-4419

●住所：鳥取県倉吉市東岩倉町

●アクセス：JR倉吉駅からバスで15分バス停「新町」下車、徒歩3分

泉龍寺

●せんりゅうじ

日野町の有形文化財に指定された曹洞宗 瑞光山 泉龍寺は、350年ほど前の慶長年に、当時の黒坂城城主・関長門守一政によって建立された。幕末期には、因幡二十士が幽閉され、その業績を物語る数多くの遺品や書画等が保存されている。



◆河田佐久馬が持っていたと
伝えられているベルギー製の
リボルバー拳銃。



●電話：0858-74-0140
●住所：鳥取県日野郡日野町黒坂421
●アクセス：JR黒坂駅より徒歩11分
●Web：<http://www.senrui.ne.jp/senryu/>

お問い合わせ

〒680-8570

鳥取県鳥取市

東町1丁目220番地

☎ 0857-26-7238

鳥取県庁
文化観光スポーツ局
まんが王国官房

Facebook

<https://ja-jp.facebook.com/>

まんが王国とつとり

Twitter

<https://twitter.com/>

@mangatottori